

ある女の
ささやかな復讐。

市子は「無実の加害者」なのか？
絶望の淵で、なおも生きる彼女の決意。

筒井真理子

市川実日子 池松壮亮 / 須藤蓮 小川未祐 / 吹越満

脚本・監督：深田晃司

エグゼクティブプロデューサー：井上伸一郎 製作：堀内大示 三宅容介 企画・原案・プロデューサー：Kaz プロデューサー：二宮直彦 二本大介 桧樹弘尚
フレンチプロデューサー：澤田正道 音楽：小野川浩幸 撮影：根岸憲一(J.S.C.) 照明：尾下栄治 美術：原田恭明 装飾：寺尾 淳 録音：木原広滋 衣裳：馬場恭子
ヘアメイク：豊川京子 助監督：久保朝洋 制作担当：斉藤大和 制作プロダクション：角川大映スタジオ Coproduction and Line Production in France: COMME DES CINEMAS
配給：KADOKAWA 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業)独立行政法人日本芸術文化振興会
© 2019 YOKOGAO FILM PARTNERS & COMME DES CINEMAS
yokogao-movie.jp

よこがお

カンヌ国際映画祭「ある視点」部門審査員賞受賞

『淵に立つ』深田晃司監督が挑む新たな衝撃作。



『淵に立つ』深田晃司監督×筒井真理子主演最新作!!

日本で最も革新的な
映画監督の一人。

— THE HOLLYWOOD REPORTER

Yokogao

ある事件をきっかけに、「無実の加害者」に問われた女。
運命を受け入れ、ふたたび歩み続けるまでの
絶望と希望を描くヒューマンサスペンス。

身に覚えのないことで不利な状況に陥り、気がつくとも日常が崩壊し始めていた。誰にでも起こりうるかもしれない人生の不条理に、人はどう立ち向かえるか——2016年『淵に立つ』で、第69回カンヌ国際映画祭「ある視点」部門審査員賞を受賞、世界から注目を集めた若き鬼才・深田晃司監督。あれから2年、同作で毎日映画コンクール主演女優賞他、数々の映画賞を受賞した筒井真理子を主演に迎え、自身のオリジナル脚本による渾身の

問題作を完成させた。“演技者としての天才的なセンスを持つ”と監督が絶賛する女優・筒井真理子が演じるのは、市子/リサという異なる横顔をもつヒロイン。彼女の運命を握る、怖ろしくも愛おしい“ちんぷうしや 闇入者”、基子と和道を演じたのは、市川実日子と池松壮亮。人生に復讐するほど絶望し、それでも生きると決意した市子。逆境を受け入れ、しなやかな強さで歩み続けるヒロインの姿は、叫びたい全ての女性に希望を与えてくれるに違いない。



女子中学生の失踪事件が変えた、女のよこがお。

訪問看護師の市子は、その献身的な仕事ぶりで周囲から厚く信頼されていた。なかでも訪問先の大石家の長女・基子には、介護福祉士になる勉強を見てやっていた。基子が市子に対して、密かに憧れ以上の感情を抱き始めていたとは思ってもせず……。ある日、基子の妹・サキが行方不明になる。すぐに無事保護されるが、逮捕された犯人は意外な人物だった。この事件との関与を疑われた市子は、ねじまげられた真実と予期せぬ裏切りにより仕事を奪われ、恋人との結婚も破談になる。すべてを奪われた市子は葛藤の末、復讐を心に誓い、“リサ”となって、ある男の前に現れる。

出演：筒井真理子 / 市川実日子 池松壮亮 / 須藤蓮 小川未祐 / 吹越満 脚本・監督：深田晃司

2019 / 111分 / カラー / 日本=フランス / 5.1ch / ヨーロピアンビスタ 配給：KADOKAWA

© 2019 YOKOGAO FILM PARTNERS & COMME DES CINEMAS

f @yokogaomovie t @yokogaomovie i @yokogao_movie y yokogao-movie.jp

よこがお

7.26(金)
ロードショー

4ピチケ ¥1,400 (税込) 4/19 (金)より発売予定!

劇場窓口にてお買い求めの方にプレゼント!

【劇中登場! 画家・大石塔子の絵画ポストカード】

※7/25 (木)までの販売 / 特典は数量限定・非売品



ビックカメラ上(発売会館B1F)
JFR有楽町駅 国際フォーラム出口前
角川シネマ有楽町
03(6268)0015
www.kadokawa-cinema.jp
全席指定・各回入替制

新宿駅東口 伊勢丹メンズ館隣 B1F
「エ・テアトルシネマグループ」
テアトル新宿
03(3352)1846 ttcg.jp
全席指定・各回入替制